

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		16 01 05	中期総合計画主要施策番号		3-09,3-10		担当課	部・課	警察本部 地域課・会計課	
事業名		交番・駐在所等建設事業				内線		4520		
						E-mail		police-chiiki@pref.nagano.jp		
事業の概要等	事業の目的	・県民に身近な犯罪、事故等の予防検挙など、地域の治安維持の拠点となる交番・駐在所の建替えを行い、地域住民の安心の拠り所(地域の「生活安全センター」)としての機能を強化し、安全で住み良い地域社会の実現を図る。								
	事業の必要性	【現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)】 ・築後30年以上経過し老朽・狭隘化している施設が258施設中、57施設ある。								
		【原因分析(ギャップが発生している原因は何か)】 ・老朽施設数に見合った施設の建設が行われていないことから、改善が進まない。								
		【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】 ・老朽化した交番・駐在所の建替えを計画的に推進する必要がある。								
	事業内容	・老朽化した交番・駐在所及び交通機動隊分駐隊舎の建替え								
実施期間	不明 ~		根拠法令等	警察法第53条5項						
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況			評価	
	・地域の「生活安全センター」としての機能、地域に密着した警察活動の強化を図るため、適地に交番・駐在所を建て替える。		・老朽施設の解消に向け、計画的な建替えを行う。(交番1所、駐在所4所、交通機動隊分駐隊1所)			・交番・駐在所等については、計画にある6所の建替えが実施された。			a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要			
	最終予算額 (A)		千円	284,840	200,466	92,165	国庫・県単 県単			
	決 算 額 (B)		千円	256,277	172,654		実施方法 直接、委託			
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	7,277	14,654	10,032	歳出節別内訳等			
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.50	0.50	0.50	・委託料:17,708 ・工事請負費:154,946			
	概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円	259,847	176,229	95,740	(単位: 千円) (H21年度への繰越額:54,810)			
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績			
	交番・駐在所建設数		箇所	8	6	3	・6所のうち、交番1所、駐在所1所の合計2所は、既存施設を活用し改修を行った。			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明							
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判 定 の 説 明	・事件事故等の警察事象の発生が依然として高水準で推移しており、県民の体感治安に対する意識が低水準であることから、交番・駐在所の新設に係る県民のニーズは依然高い。			
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり		・交番・駐在所の建設経費は県が支弁する必要がある。			
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり		・交番・駐在所の建設については、管轄区域内の人口動態や、事件事故の発生状況など治安情勢の変化に対応させ、随時その有効性を見極めながら、適地への建設を進めている。			
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
課題の総括		・警察活動の拠点であり、県民が集う地域の「生活安全センター」としての機能を有する交番等を今後も計画的に建て替え、住民の安心感の醸成を図りたい。								